

2021年11月4日

各位

会社名：川崎汽船株式会社
代表者名：代表取締役社長 社長執行役員 明珍 幸一
(コード番号 9107 東証・名証各第一部、福証)
問合せ先：経営企画グループ長 辻 健太郎
(TEL 03-3595-5594)

2022年3月期 通期連結業績予想の修正、中間配当（無配）の決定及び
期末配当予想の修正（復配）に関するお知らせ

2021年8月4日に公表しておりました2022年3月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

また、2021年8月4日の決算発表時に2022年3月期中間配当及び期末配当の予想を未定としていましたが、2022年3月期の中間配当無配を決定し、期末配当予想につきましては、下記のとおり修正することいたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想数値の修正

(1) 2022年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	通期				
	連結売上高	連結営業損益	連結経常損益	親会社株主に帰属する 当期純損益	1株当たり 当期純損益
前回発表予想 (A) (2021年8月4日発表)	百万円 630,000	百万円 4,000	百万円 275,000	百万円 265,000	円 銭 2,841.10
今回発表予想 (B)	690,000	15,000	390,000	370,000	3,966.83
増減額 (B - A)	60,000	11,000	115,000	105,000	
増減率 (%)	9.5%	275.0%	41.8%	39.6%	
(ご参考) 前期連結業績 (2021年3月期 通期)	625,486	△ 21,286	89,498	108,695	1,165.34

(2) 修正の理由

主にドライバルク事業において、引き続き堅調な輸送需要が期待され、当初の予想を上回る市況が見込まれることから、連結売上高及び連結営業損益の業績予想を修正いたしました。また、当社持分法適用関連会社 OCEAN NETWORK EXPRESS PTE. LTD.の運営するコンテナ船事業において、前回公表の予想を上回る旺盛な貨物需要及び市況により、2021年8月4日発表の2022年3月期通期連結業績予想を大幅に上回る見通しとなったことも相まって、連結経常損益及び親会社株主に帰属する当期純損益の業績予想についても修正するものです。

2. 剰余金の配当（中間配当）の決定及び配当予想（期末配当）の修正について

（1） 決定の内容

	年間配当				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
前予想 (2021年8月4日)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
今回修正予想			—	300.00	300.00
当期実績	—	0.00			
前期実績 (2021年3月期)	—	0.00	—	0.00	0.00

（2） 決定の理由

本日公表の2022年3月期第2四半期決算において、前回公表に比べ業績は大幅に改善し、親会社株主に帰属する当期純利益は、246,008百万円（連結）を計上いたしました。

当社は企業価値向上のために最適資本構成を踏まえたうえで成長投資、財務体質の強化、及び株主の皆さまへの還元を総合的に勘案し中長期的な株主利益の向上を図ることを基本方針としています。

2022年3月期の中間配当については、誠に遺憾ながら無配とすることを決定いたしました。

一方で、2022年3月期の期末配当については、復配の目処がついたことから、1株当たり300円とする方針といたしましたのでお知らせいたします。

以上

川崎汽船ホームページURL <https://www.kline.co.jp>

注) 本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて算定したものであり、実際の業績は今後の事業環境等、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。